

5月3日(日)「地域交流センターはなもも」で
子ども歌舞伎特別披露が行われました。



Contents

- 特集[いびがわマラソン2026] …… 2
- まちの話題 …… 3
- 生涯学習の広場 …… 4
- 図書館へ行こう …… 5
- Let's Go! スクール …… 6
- キッズコーナー …… 8
- 健幸にここにこコーナー …… 10
- Information Room …… 13
- 岐阜県からのお知らせ …… 19
- 窓口だより …… 20

ハッピーバースデーコーナー!

8月中に誕生日を迎える方を募集します。

大切な方の誕生日のお祝いを広報いびがわにお手伝いさせてください。
顔写真と、メッセージをつけて、掲載します。年齢は問いません。お子さん
からお年寄りまで大歓迎!



申込方法

左の二次元コードからアクセス
して専用フォームからお申し込み
ください。

8月生まれの締め切りは、
6月25日(木)です。(先着6人)

掲載例



〇〇ちゃん
〇歳の誕生日
おめでとう!
大好きだよ!

さあ いびがわマラソンを走ろう!

いびがわマラソンは地域の振興はもとより、町民の皆さんのスポーツ振興を目的に開催しています。

高橋尚子さんや全国から集まるランナーと一緒に、自慢の大会を走ってみませんか?



スペシャルアドバイザー
高橋尚子さん!

大会の概要

- 日程** 11月8日(日)
- 種目** ハーフマラソン (21.0975km)
- 参加資格** ハーフ 15歳以上中学生除く
- ゲスト** 高橋尚子さん
- 参加費** ハーフ 8,000円
記念品なしは、- 500円
- 新企画** ニックネームビブス + 500円
学RUN U25 応援企画 - 500円
(先着 300名様)
- 参加賞** 選べる参加賞

今大会も、住民の方への
先行エントリーあります!

地元枠募集要項

- 申込期間** 5/25(月)~6/7(日)
- 申込方法** インターネット申込みのみ
<https://runnet.jp/>
- 定員** ハーフ 300人
(いびがわ応援枠全体)
※揖斐川町に住民登録のある方を対象

先着順



代走は許されません

エントリー者の中で、本人でない人が走った事例が数件あります。大会では、虚偽の申告や代理出走を固くお断りしますので、不正のないようお願いいたします。代理出走が発覚した場合、以後のエントリーはお受けできません。



- 大会要項は、役場内マラソン事務局のほか、健康広場、各振興事務所にも設置します。
- 2025大会にご参加の皆さんには、5月下旬までにお届けします。
- 詳細は、ホームページをご確認ください。

いびがわ応援団 個人協賛
大募集!!

今年も個人協賛として「いびがわ応援団」を募り、集まった協賛金でランナーの皆さんがより安心して走れるよう医療体制を充実させます。応援団にお申込みいただいた皆さんには、いびがわオリジナルポロシャツをお送りします。皆様のご協力を、よろしく申し上げます!

選べる全17色!(見本はマラソン事務局に)



色:白

サイズ:WM・WL(女性用立体裁断)・SS・S・M・L・XL・XXL



黒 サックス ミントグリーン 紺 ロイヤルブルー ターコイズ レッド オレンジ ピンク グリーン イエロー パーガンディー ほか

※ポロシャツのカラーによってマークの刺繍色が変わります。

information
申し込み要項

協賛額 / 3,300円(1口) 納品予定 / 7月中旬
必要事項 / ①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤色 ⑥サイズ ※お申込みの際にお知らせください。

申込み 6/12(金)まで いびがわマラソン事務局(役場3階)

※事務局にて、直接現金でお支払いいただくか、指定口座へお振込みしていただきます。
※基本的に事務局受け取りとなります。郵送の場合は、別途送料(430円)が必要です。
※オーダー制のため、お申込み後の変更はできません。
※左記申込み後もお申込みを受け付けますが、納品予定が不定期となります。

移動診療車の運行が 開始しました

町では、公共交通手段が少ない山間地域にきめ細かな医療サービスを提供するために、遠隔医療システムを搭載した移動診療車を導入し、2月に藤橋・坂内地域、4月に春日、久瀬地域で運行を開始しました。

診療された患者からは、「家から近い場所で診療が受けられてありがたい」「普段診てもらっている先生方で安心して」という声がかれました。

診療は事前予約制で、各地域の診療所から、対象エリアの公民館等に向いて診療を行っています。診療は、医師との対面診療とオンライン診療を併用して行っていく予定です。運行が開始し、利用状況や地域の実情を踏まえ、対象エリアの拡大や運用方法を見直し検討していきます。



▲小津公民館での様子

交通安全功労者表彰

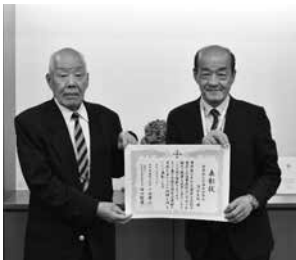
4月6日(月)、岐阜県庁ミナモートルで令和8年岐阜県交通安全県民大会が開催されました。

表彰式では、揖斐地区交通安全協会副会長の小寺一久さんと胥永支部長の宮川敏彦さんが、永年にわたり交通安全活動にご尽力された功績と、揖斐地区交通安全協会清水支部が、交通死亡事故ゼロ1万日を達成したことに伴い、岐阜県交通安全対策協議会交通安全功労者表彰をそれぞれ受賞されました。

これからも、交通ルールを守り、事故のない安全安心な町を皆さんでつくっていきましょう。



▲小寺一久さん(左)
宮川敏彦さん(右)



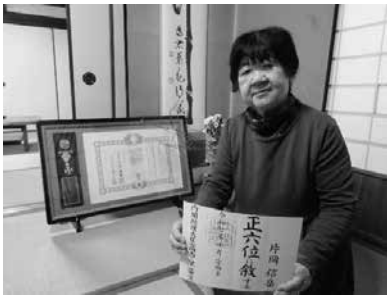
▲高橋正昭さん(清水支部長)

叙位

令和7年10月24日に亡くなられた片岡信岳さん(谷汲長瀬)が、正六位に叙され、香田教育長よりご家族へ伝達が行われました。

片岡信岳さんは、昭和30年4月に大野小学校の教諭として赴任され、西濃地区の小学校教諭を歴任されました。昭和54年4月に春日村立中央小学校の教頭に着任され、揖斐小学校の教頭を経て、昭和60年4月に徳山村立徳山小学校の校長に着任されました。その後藤橋中学校、養基小学校と校長を歴任されてから、平成5年3月に池田町立温知小学校長として定年退職されるまで、揖斐郡の学校教育の充実に貢献されました。

これらの生前の功績が認められ、今回の叙位の受章となりました。多大な功績に対し敬意を表しますと共に、心からご冥福をお祈りします。



▲ご家族への伝達

揖斐に吹く風 3

揖斐川町青少年育成推進員からのメッセージ

今回は各地区で行われたイベントについて気付いたことをお知らせします。

3月に開催した「揖斐公民館まつり」での子どもの遊びのコーナーでは、小学生の遊びをうまくサポートしている中学生が印象的でした。中学生企画のCafe2では、おじいちゃんおばあちゃんとお孫さんがおいしそうにアレンジデザートを楽しんでいました。

また、3月に谷汲山で開催した「竹のぬくもりイルミネーション2026」では、仁王門前に飾られる作品が中学生制作のほか、高校生の作品もあったとか。作品はすてきなものが増えていました。中高生の成功体験や興味を持ってもらえる「場」を町全体で提供してつなげていくこと、これこそ青少年育成推進員にとって最大の課題だと思っています。

☎ 社会教育課 TEL 23-0124



◀読み込んで見てね

令和8年度揖斐川町区長会 研修会・揖斐川町功労者表彰式

4月18日(土)、地域交流センターはなももで、令和8年度揖斐川町区長会研修会・揖斐川町功労者表彰式が開催されました。

研修会では、岡部町長から令和8年度のまちづくりについての説明と、独立行政法人水資源機構揖斐川・長良川総合管理所木曾川水系連絡導水路事業推進室副室長の梶谷隆志さんから、「徳山ダムの治水効果と木曾川水系連絡導水路の役割」についての基調講演が行われました。

表彰式では、岡部町長から永年各分野で尽力された5名に表彰状が、教育振興に寄附をいただいた1名と区長として町内自治の振興・発展に尽力された4名および地域活性化に貢献された3団体に感謝状が贈呈されました。なお、受賞された方は次の通りです。

【功労者表彰受賞者】

学芸功労

香田 光義さん(北方)
折戸 夏雄さん(北方)
服部 均さん(大和)

体育功労

橋本 孝市さん(大和)

農業功労

松久 行雄さん(小島)

【感謝状受賞者】

金員寄附

故 荒井 丈夫さん(小島)

特別功労

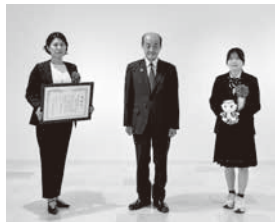
梶井 昭二さん(揖斐)
桂川 耕作さん(小島)
青木 哲夫さん(谷汲)
高橋 嘉明さん(久瀬)

特別功労(団体)

岐阜大学里山暮らし応援隊
東海学院大学医療栄養学科
揖斐高等学校生活デザイン科



東海学院大学医療栄養学科



揖斐高等学校生活デザイン科



受賞された皆様



岐阜大学里山暮らし応援隊

揖斐川歴史民俗資料館

「館収蔵品展・岐阜県文化財保護センター揖斐川歴史民俗資料館連携企画展 塚奥山遺跡」好評開催中

館収蔵の絵画や軸を展示する「館収蔵品展」を6月28日(日)まで開催しています。また、県文化財保護センターとの連携企画として、塚奥山遺跡(徳山)を紹介しています。

お誘いあわせの上、ぜひご来館ください。

■会場 揖斐川歴史民俗資料館

第一展示室

■料金 高校生以上110円

小中学生50円

■休館日 毎週月曜日

■問 揖斐川歴史民俗資料館

TEL 22-5373

講演会のお知らせ

■日時 6月14日(日)

開場13時 開演14時

■演題

「熊本の名刹 安国禅寺文書完全復刻版 明智氏血脉山岸家相伝系図書」

■講師

田中豊氏

■会場 (当館古文書解説講座講師)

揖斐川町地域交流センター

■定員 100名(申込不要)

■資料代 500円(冊子70頁)

■問 揖斐川歴史民俗資料館

TEL 22-5373

あなたかい善意

4月14日(火)、國枝 隆様から社会教育振興のために、寄附金50万円をいただきました。ありがとうございました。



公民館活動

☆揖斐公民館

《ほたるまつり》※雨天順延

■日時 6月6日(土) 18時

■場所 揖斐公民館

《ボールエクササイズ》

■日時 6月20日(土) 14時~15時

■場所 揖斐公民館

■問 揖斐公民館

TEL 23-1288

今月のおすすめ～新着図書紹介～

一般書

●家電は物理学である

横川 淳 著

私たちの生活のあらゆる場面で活躍する家電の内部では、驚くほど精巧な物理法則が働いている。ニュートン力学、電磁気学、熱力学から量子力学、相対性理論まで、身近な家電の仕組みを、物理に注目してわかりやすく紹介する。

●六月の満月

一雫ライオン 著

山井章吾は20歳の時、人を殺めた。巴実日子は22歳の時、ある事件によって未来と希望を奪われた。そんな2人が出会い、ほのかに惹かれ合う。だが、過去は簡単には眠らない。ある日、章吾の前に1人の青年が現れ…。

絵本

●なんで古墳を造ったの?

河野 一隆 著

転校生の颯太は、歴史オタクの理央と古墳女子の伊世に出会い、歴史研究部に入部することに。顧問の太田先生から託された魔鏡の力も借りて、3人の古墳をめぐる旅がはじまり…。古墳時代を読み解く物語。

児童書

●かぜのここかぜ

高畠 じゅん子 作

ある晴れた日に生まれた小さな風の子、ここかぜちゃん。「わたし、なにかぜなんだろう？」あてもなく進んだ先で出会ったのは、春一番を決める大会で…。憧れにむかってがんばる、小さな風の子の物語。

課題図書について

小学校から高校までの課題図書を展示しています。貸出方法についてはコーナーの表示をご確認ください。

県内図書館共通テーマ展示「食と健康」を開催します

6月に位置づけられている「食育週間」にあわせて、関連図書を展示します。毎日を健康に過ごせるよう、ぜひご覧ください。

期間 5月26日(火)～6月21日(日)

場所 いびがわ図書館1階

教科書展示会を開催します

令和9年度に使用する小・中学校の教科書見本の展示を行います。保護者や一般の方々に、教科書や教科に対する理解を深めていただく機会となっておりますので、お気軽に手に取ってお読みください。

期間 6月12日(金)～6月28日(日)

場所 いびがわ図書館2階

～6月の行事・休館日～

おはなし会

【いびがわ図書館】

- ▶日時 6月 6日(土) 10:30～おはなしの会「まど」
- 6月20日(土) 10:30～おはなしたまご
- 6月27日(土) 10:30～おはなしポケットいび

【大人のためのおはなし会】

- ▶日時 6月 3日(水) 10:00～おはなしポケットいび

KAPLA検定にちょうせん!

きめられた作品を作って、9級から2段までの検定にちょうせんしよう!

- ▶日時 6月13日(土) 13:00～
- 6月27日(土) 13:00～

揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲図書館)

代表連絡先：いびがわ図書館(揖斐川町上南方27-9)

電話：22-0219 ファックス：22-0999

E-mail: tosho@town.ibigawa.lg.jp

休館日：毎週月曜日、図書整理日(6月26日)

いびがわ、谷汲図書館で所蔵している本は2館のどちらでも借りることができます。

揖斐川町教育委員会の紹介
〜教育委員からのメッセージ〜

揖斐川町の教育委員会は、教育長と4人の教育委員で構成し、学校教育と社会教育の振興を図るため、方針や規則等を定めるなど、大切な役割を担っています。

本号では、教育委員会をより身近なものに感じていただこうと、教育委員の皆さんから、まちの教育への思いを語っていただきました。

■「子どもの笑顔は最高！」
松井乃里子(委員・教育長職務代理)

「子ども誰でも通園制度」が4月から始まりました。子どもが家族以外の大人や同世代と関わる生育環境を整えるとともに、保護者の育児不安や孤立を解消することが目的とされています。親は働きやすくなりますが、子どもの幸せは…と疑問をもつのは私だけではしょうか。

「おぎゃあ」と産声を上げたわが子を愛おしく抱き、「お母さんですよ！」と声をかけ、親子の深い絆が築かれていきます。親として子どもの幸せを願わない人はいません。しかし、毎日向き合っていると、「どうして泣くの？泣きたいのはこっちの方よ」なんて…。「大丈夫、私だって頑張っているんだから偉いぞ！」と自分を褒めてみてはどうでしょうか。

子どもは五感を働かせながら小さな体で精一杯生きています。思うようにはいきませんが、親のすることは真似るようになります。子どもの人格を尊重し、心を寄せ合うことでよりよい関係が培われていきます。「子どもの笑顔は最高！」焦らず、のんびり、根気よく子育てを楽しんでほしいと願います。

■「教育のまち」 小林直樹(委員)

教育委員になって12年目を迎えています。旧久瀬村の出身ですが、長く岐阜市に住んでおり、依頼された時は少し迷いました。しかし、大好きな揖斐川町ですし、教育学部に勤務していることから学校現場や教育行政の現状も知ることができるのではないかと引き受けました。

揖斐という地域は昔から教育に熱心なところとして知られています。給食費を無償にし、修学旅行費を支援し、町費で多くの支援員を雇用しているなど、教育に予算を惜しまない町ですが、これは、行政に携わる方々の御努力とともに、町民の皆さんの教育に対する理解の深さがあるからであり、まさに「教育の町」の面目躍如ではないかと思っています。

その揖斐の教育が、今、急速な少子化が進行する中で問われています。「学校教育の在り方審議会」が発足し、委員にもなりましたので、その方向性について熟議し、「教育の町」としての将来の学校の姿を見出してまいりたいと思っています。

■「子どもたちの育ちの場の充実を願って」 折戸克明(委員)

公立小中学校の教員生活38年間の中で、母校である北和中では10年間お世話になりました。とりわけ教諭時代の8年間は男子バレーボール部の顧問として今では決して許されない指導をしていた自分を恥ずかしく思うこの頃であります。

そうした北和中・男子バレーボール部も少子化の影響からかなり以前に姿を消し、他にも多くのチーム競技の活動が地域クラブでしか存続しない今となってしまいました。複数校のメンバーが集まって一つのチームを組むことには多くの困難が生じていることと、思います。

今、町の課題となっている学校教育の在り方を考えながらの学校再編について、私の中では「待ったなし！」という思いがあります。子どもたちが逞しく将来を切り拓くための育ちの場が、豊かな体験が保障されるなど、少しでも充実したものとなるように、ない知恵を絞りながらお力添えしなければ…と自分に言い聞かせている毎日です。

■「揖斐川町のこれからの教育について」 八幡雅夫(委員)

全国的に少子高齢化が加速する今、これからの揖斐川町に求められるのは、地域全体の教育力を底上げしていく視点だと考えます。

本町には、古くから受け継がれてきた祭りや伝統文化という素晴らしい資源が息づいています。これらは単なる行事ではなく、多世代が交流し、共に汗を流す中で「郷土愛」や「主体性」を育むことができる、生きた教育の場に他なりません。

真に魅力ある地域とは、大人から子どもまで世代を超えた強い絆があり、互いに学び合うことができる場所です。魅力的な行事に人が集い、そこで育った若者が地域の核となり、次代を育てていく。こうした「人材育成の好循環」を町内各地で生み出すことが、持続可能な町づくりの鍵となります。

こうした人材育成のためには、まずは「やってみよう」と前向きに挑戦できる環境とマインドが必要不可欠です。揖斐川町が地域ぐるみで子どもたちを育み、全世代が手を取り合って支え合う教育の町となることを願っています。



揖斐川町教育委員会
ホームページ



みんなで考えよう! これからの学校教育の在り方。

これからの学校教育の在り方を考える。(資料)
 ～揖斐川町立小中学校の現状と今後の取組みについて～

今年度、学校教育の在り方審議会では、答申の策定に向けて検討を進めていきます。その際、①教育的視点 ②地理的条件や地域連携の視点、③学校施設の適正化の視点、④まちづくりの視点から検討していくこととしていきます。

ここでは、①教育的視点のうち、「揖斐川町立小中学校の現状と今後の取組み」について町民の皆さんとも情報を共有し、今後の検討に役立てていただきたく思います。「確かな学力」の育成、豊かな心の醸成、健やかな体づくり、だれ一人取り残さない教育の推進、いじめの未然防止と対応力の強化、CS(コミュニケーション)を核とした地域とともにある学校運営、みんなで考える「これからの学校教育」の在り方の4点についてそれぞれの概要を説明します。まずは、小中学校の現状についてご理解願います。



■ 確かな学力の育成(以下、令和7年度「全国調査」の結果)

小国	無回答率全国平均以上、正答数6問以下10%以上
小算	「思考・判断・表現」全国平均を1.4pt下回り
中国	「文章の構成や展開について根拠を明確にして書きまとめる問題」正答率が14.1%と最低値

- <今後の取組み>
- ①年間・単元・単位時間＝「個別最適な学び」と「協働的な学び」のバランスを取りながら展開する。
 - ②非認知能力の育成(学びに向かう力・人間性等)
 - ・自己管理能力、コミュニケーション能力、協調性、粘り強さ、好奇心等、将来の社会生活における重要性
 - ③実生活・実社会の課題解決に学ぶ探究的な学びの充実

■ 豊かな心の醸成(以下、令和7年度「全国調査」の結果)

質問項目	区分	小学校		中学校	
		そう思う	どちらかという	そう思う	どちらかという
将来の夢や目標がある	町	46.4%	32.7%	35.3%	27.2%
	全国	60.6%	21.8%	36.1%	30.2%
人が困っていたら助ける	町	49.1%	46.4%	52.9%	38.2%
	全国	46.0%	46.7%	38.3%	51.8%

- <今後の取組み>
- ①(異学年、異世代、異文化・言語等)さまざまな人たちとの交流に学ぶ「ふれあい活動」で「寛容な心」を醸成する。
 - ②地域の自然、伝統文化、キャリア形成等、多様な体験活動を通して、よりよい生活や生き方への考えを深める。
 - ③「道徳授業づくり研修会」等を通して、道徳的判断力を高める授業づくり、「いのちの教育」について学ぶ。

■ 健やかな体づくり(令和7年度「新体力テスト」の結果)

- 児童生徒の運動機会はコロナ禍前の状況に戻りつつある。
- ▽スクリーンタイム(スマホ、タブレット等の使用時間)の増加、低年齢化への不安あり。

- <今後の取組み>
- ①学校において、ACP等を取り入れた体力向上、「チャレンジスポーツinぎふ」への参加等により運動に親しむ機会を拡充する。

■ CSを核とした地域とともにある学校運営

- 学校運営協議会の設置により、学校の運営方針等を地域と共有、住民の教育活動への参加促進、導入前からの活動の発展、教職員との良好な関係等に成果が認められた。
- 「教頭業務支援員」を配置し、教頭の多忙化解消に取り組んだ(前年度比で約17分の時間外勤務時間の縮減)。
- ▽導入初年度で地域住民への周知不足は否めず、学校運営協議会そのものへの理解が十分でない。

- (各学校の好事例)
- ・揖斐小、北方小：地域の伝統文化を学ぶ学習
 - ・小島小：地域づくり協議会とタイアップした授業づくり
 - ・大和小：校舎西道路の安全表示(運転手への注意喚起)
 - ・清水小、小島小、谷汲小：通学路、集団登下校、バス停
 - ・北方小、谷汲小中：クマ対策講話

- <今後の取組み>
- ①学校運営協議会委員を対象にした実務者研修会の開催
 - ②学校運営協議会を中心にした組織的な活動を推進するため、地域住民の参画による部会を設置する。
 - ・登下校の安全確保、学習(教育活動)支援、児童生徒の地域ボランティアのコーディネート

■ だれ一人取り残さない教育の充実

- (特別支援教育の充実)
- 揖斐特別支援学校と連携した教員研修により、障がい種に応じた支援やケース会議の効果的な方法を学んだ。

- <今後の取組み>
- ①教員の専門性と指導力の向上
 - ・揖斐特別支援学校と連携した研修によるスキルアップ
 - ・人事異動(研修校派遣)を活用した長期的な人材育成

- (不登校対策と児童生徒等支援の推進)
- ▽不登校児童生徒数は増加、小学校低学年から傾向あり。

- <今後の取組み>
- ①小1プロブレムと中1ギャップの解消による新規の不登校児童生徒の増加と不登校に悩む保護者への支援
 - ・幼保小「かけ橋プログラム」の実践、小中交流の充実
 - ・民間を含む関係機関との連携による居場所づくり
 - ・「保護者のつどい」による相互のネットワークづくり

■ いじめの未然防止と対応力の強化

- 認知件数：R5(103件) R6(95件) R7(89件)
- 「市町村教育長によるいじめ対策の連携強化に関する覚書」(7.6.25)の締結により、市町村および関係学校のいじめ対応・未然防止の取組みに学べるようになった。
 - 生徒指導部会夏期研修会を新たに実施し、いじめ認知力の向上と学校の組織対応力の強化を図った。

- <今後の取組み>
- ①揖斐川町「いじめ防止基本方針」の改訂により、いじめ重大事態への組織対応の在り方を再整備する。
 - ②市町村連携を進め、未然防止と組織対応の充実を図る。

■ みんなで考える「これからの学校教育」の在り方

○「子どもたちのために必要だと思う教育環境」(揖斐川町学校教育の在り方審議会・住民アンケート調査)

順位	一般住民	町内小中学校の教職員
1位	多くの仲間と関わりながら切磋琢磨できる環境(58%)	多くの仲間と関わりながら切磋琢磨できる環境(65.1%)
2位	地域の人たちとの交流の機会が多く、地域全体で(子どもたちを)育むことができる環境(35.6%)	一人一人に先生が目が行き届き、きめ細かな指導を受けられることができる環境(47.9%)

- <今後の取組み> 審議会の予定：年5回(4/28 6/19 8/22 10/15 12/28)、1/22答申、他市町村の取組みや学校等の視察
- ①これからの学校教育については、子どもの育ちを中心に据え、少子化等の社会の変化に対応した教育内容や、地域とのつながりを大切にしたい教育活動等が具現できる環境を整えていく必要があり、以下の4視点から検討する。
 - (1)教育的視点、(2)地理的条件や地域連携の視点、(3)学校施設の適正化の視点、(4)まちづくりの視点

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

- ◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。
- ◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <https://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

- ◎町内の幼稚園 なかよしタイム
毎月第2水曜日
時間：10:00～11:00（園庭開放）
※雨天の場合は中止とさせていただきます。
- ◎揖斐幼稚園の開放日
6月17日(水)
直接幼稚園へお申込みください。
TEL 22-6008（当日可）

6月の活動予定

行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。（電話予約不可）

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 出前保育 いび幼稚園	4 ピアノ演奏会	5 おさんぽ会 (藤橋道の駅)	6
7	8 ヨガ教室	9	10 教えてドクター	11	12 英語であそぼう	13
14	15	16 年齢別交流 りんごグループ	17	18 年齢別交流 いちごグループ	19	20 開館日
21	22 年齢別交流 さくらんぼグループ	23	24 お話ルーム 誕生会	25	26 揖斐高校生徒との 交流	27
28	29	30				

6月の年齢別交流

同じ年に生まれたお子さんと親さんの交流の時間です

- 🍏りんごグループ (2023.4.2生～2024.4.1生) 「あじさい」
- 🍓いちごグループ (2024.4.2生～2025.4.1生) 「かえるの合唱♪」
- 🌸さくらんぼグループ (2025.4.2生～2026.4.1生) 「雨の音がするおもちゃ作り」



子育て支援センターは、子ども（0～18歳未満）に関するあらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

- ◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。
- ◎行事など変更、中止になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

いきいき園キッズ! ～きよみず幼稚園～

登園後、朝の持ち物の始末を済ませると、子ども達は園庭へ出て遊びます。朝の戸外遊びは、それぞれが好きな遊びを楽しみながらも、年上児がお手本となって貸し借りや順番などのルールやかかわり方を伝え、年下児はその姿をまねしながら、徐々に社会性が育まれています。「色水遊びやりたい!」「じゃあ材料集めてこよう!」「何がいいかな…」「この花はきれいな色が出そう!」「花びらをこうやってすりつぶして水を入れて…」「見て!混ぜたら色が変わったよ!」

遊びの中には学びと発見がいっぱい!明日はなにをして遊ぶのかな～!



遊びの後は全園児で元気に体操するよ!



花を使って色水遊び☆きれいな色のジュースができるよ!



順番を守って滑り台してるよ!



なに作ってるの?

アイスだよ!



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

春いっぱい♪

新しい季節が始まり、4月に入園を迎えたお子さんもおり、うれしさとともに少しさみしさを感じますが、子育て支援センターに遊びに来てくれるお子さんたちの元気な声に包まれ、変わらずにぎやかな毎日を過ごしています。

園庭には、毎年恒例のこいのぼりを空高く泳がせました。大きく揺れるこいのぼりを見上げながら、子どもたちは嬉しそうな表情を見せてくれています。

暖かい日も増え、外遊びが心地よい季節となりました。これからも、親子で楽しい時間を過ごしていただけるようにしていきたいと思ひます。



綿毛がとんだよ!



大きなこいのぼり♪

6月は「外国人雇用啓発月間」です。

ともに働き、ともに支える社会へ ～外国人雇用はルールを守って適正に～

外国人(特別永住者等を除く)の雇入れと離職の際には、その氏名、在留資格などをハローワークに届け出てください。

外国人労働者の適正な雇用の推進および不法就労の防止を図ることについて、事業主をはじめ皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎ 岐阜労働局職業対策課 Tel.058-245-1314 または最寄りのハローワーク

揖斐川町国民健康保険に加入している40歳～74歳の皆さまへ

特定健康診査のご案内

『健康だ』と思っていても、生活習慣病は自覚症状のないまま進行します。揖斐川町の死因の約60%は生活習慣病で、そのうち半分は、メタボリックシンドローム関連疾患です。特定健康診査は、あなたがメタボを中心とした生活習慣病に近づいていないかを、早期に発見するために重要な健診です。



**未来のあなたの健康の為に、
今こそ特定健康診査を受診してください！**

《特定健康診査のポイント》

- 1 40歳～74歳までの方が対象です。
- 2 メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病を予防します。
- 3 健診結果の必要度に応じて、本人に適した特定保健指導を行います。

《R8 特定健康診査日程》
6月1日 月～**8月31日** 月

健幸ポイント
対象事業

※実施期間に受診が困難な場合、医療機関によっては受診期間を過ぎても受診が可能ことがあります。直接医療機関へお問い合わせください。

◎特定健診のかわりに人間ドックを受けた方へ費用の一部助成を行っています

《対象者》

- ・人間ドックの受診日において、揖斐川町国民健康保険の被保険者(75歳未満)であること
- ・人間ドックを受診しようとする日の属する年の年度末において、40歳以上であること
- ・申請日において、納期限が到来した国民健康保険税を完納している世帯であること
- ・当該年度に特定健康診査を受診していないこと
- ・人間ドック受診の結果、特定保健指導の対象となった場合に当該指導を受けることに同意すること
- ・特定健康診査、特定保健指導および町の実施する保健事業に健診結果が活用されることに同意すること

《補助金額》

受診費用の1/2 (上限2万円)

《必要書類》

- ・人間ドックにかかる検査結果通知書
- ・人間ドック受診費用の領収書
- ・振込先が分かるもの

《申請先》

揖斐川保健センター (上南方165-1)

申請はお早めに！！
(受診から3か月以内)

6月4日から6月10日は歯と口の健康週間です！

『歯みがきは 体を守る 最前線』

歯の健康は、全身の健康に直結します。

生活習慣の改善で歯周病のリスクファクターを取り除きましょう。

【禁煙】

タバコの煙に含まれる、タール、一酸化炭素、ニコチンなどは病原菌に対する抵抗力を低下させるとともに、歯周病を重篤化させます。

【よく噛むこと】

よく噛むことで唾液の分泌が促進され、歯周病菌の増殖を抑えます。

【食生活の見直し】

1日3食のバランスの良い食事が大切です。歯の骨や歯茎の健康維持のため、繊維の多い野菜やビタミンA、C、Dの豊富な食べ物を心がけると良いです。

【ストレス解消】

日常生活でのストレス解消のため、適度な運動や趣味などでリラックスする時間をつくることも必要です。

歯科医療機関への定期的な受診も、歯の健康維持・増進につながります。

揖斐川町では、「歯周病検診」を実施していますので、ぜひご受診ください。

「歯周病検診」

19～74歳

自己負担額：500円

郡内歯科医院に直接予約し受診

※指定歯科医院は
右記QRコードから
ご覧ください。



「ぎふさわやか 口腔健診」

75歳以上

自己負担額：300円

県内歯科医院に直接予約し受診

※指定歯科医院は医療機関へ直接お問い合わせ
ください。(郡内は左記QRコードより)



75歳以上(後期高齢者医療被保険者)の皆さんへ



ぎふ・すこやか健康診査のお知らせ

毎日健やかな生活を送るためにも、健診を受けて、病気の早期発見・予防に努めましょう。

ぎふ・すこやか健康診査

- 【目的】 病気の早期発見・重症化予防、フレイルの早期発見・予防
- 【対象】 後期高齢者医療被保険者(75歳以上の方)
- 【検査項目】 問診、身体計測、身体診察、血圧測定、血液検査、尿検査
※医師が認めた方のみ、心電図検査を行います。
- 【自己負担】 500円
- 【実施期間】 6月1日(月)～8月31日(月)

- ▶ 受診方法や実施医療機関については、5月末に発送される案内通知をご確認ください。
- ▶ 要介護3以上の認定を受けている方には案内が通知されません。
健診を希望される方は、揖斐川保健センターまでお問い合わせください。
- ▼注意▼ 昭和26年5月1日～昭和26年8月31日生まれの方は、10月に健診を行います。
案内通知は9月末に発送されますので、お待ちください。

☎ 住民生活課 TEL22-2111 揖斐川保健センター TEL23-1511



5月31日は「世界禁煙デー」です。
5月31日～6月6日は禁煙週間。

喫煙が健康に与える影響は大きく、受動喫煙の危険性やニコチンの依存性を踏まえると、喫煙習慣は個人のし好にとどまらない健康問題になっています。

揖斐川保健センターでは、保健師による禁煙支援を行っています。

禁煙を迷っている方や考えている方は、ぜひ一度、保健センターまでご相談ください。

☎ 揖斐川保健センター TEL23-1511



不正大麻・けし撲滅運動実施中(5月1日～6月30日)

大麻・けしに係る犯罪の発生は、関係機関の努力にもかかわらず、依然として後を絶たない現状にあります。これらの発生を防止するためには、不正栽培の事犯を早期に発見するとともに、自生する大麻・けしを一掃することが重要です。

不正栽培および自生する大麻・けしを発見した時は、警察署や保健所等に通報をお願いします。

大麻等の使用は、人生に重大な影響を与えます。より安全・安心な生活のためにもご協力ください。

☎ 西濃保健所揖斐センター TEL23-1111

揖斐郡教育研修センター

～郡教育研修センターはこのような活動に取り組んでいます～

揖斐郡教育研修センターでは、「揖斐郡教育の推進発展を図るため、学校教育や社会教育の諸事業に取り組んでいる揖斐郡教育会」の願いを受けて、児童文化事業、研究・研修事業、教育相談事業の具体的な企画・運営に取り組んでいます。

(1) 令和8年度の揖斐郡教育研修センターの取組の重点

キー・ワード

- ① 揖斐郡の教職員・児童生徒・教育関係者から必要とされる郡センターの運営と事業
- ② 「揖斐郡はひとつ(ねらいが明確な事業)」→揖斐郡の児童・生徒の成長と充実感
- ③ 「教職員にとって多様で有効な研修の場」「郡内の教職員が必要とする教育情報」の提供
- ④ 郡センター発信の「ICTの活用」による揖斐郡教育の充実や教職員のスリム化への貢献と郡教育会事業・郡センター事業の成果を維持したスリム化
 - 生成AIの教育への有効な活用を進める
 - 郡センターホームページの効果的な活用を図る
 - 郡教育会掲示板の効率的な活用により郡内教職員の学び合いを促す
 - TEAMSによるオンライン会議・研修を推進する
 - グーグルフォームで教育現場の声を聴き、センター事業に生かす



(2) 令和8年度の揖斐郡教育研修センターの具体的な活動の予定

児童生徒文化事業

郡内の児童生徒が取り組んだ作品を展示し、充実感や達成感をもてるようにするとともに、優れた作品から学び合えることを目指しています。令和8年度は次の日程で実施します。

① 郡科学作品展・社会科課題追究作品展	9月 5日(土)・6日(日)	大野町総合町民センター
② 郡読書感想文コンクール審査会	9月 2日(水)	
③ 郡図工美術作品展	1月23日(土)・24日(日)	はなもも
④ 郡ふれあい作品展	1月23日(土)・24日(日)	はなもも
	(1月26日(火)学校ごとの公開)	



研究・研修事業

- ① 郡教育研究員派遣事業・・・揖斐郡の教職員の資質や指導力の向上、郡内各校の教育活動や授業の充実を目指しています。
- ② 郡教育実践論文事業・・・今日的な教育の課題を踏まえ、願う児童生徒の姿、指導の意図、指導方法が明確な実践を通して、子どもたちの成長や変容につながる実践が揖斐郡内で行われることを目指しています。
- ③ 揖斐郡教育会研修総会・・・研究実践論文の優れた取組をプレゼンやシンポジウムで発表して郡内の教職員がお互いに学び合うことを目指しています。
- ④ 授業ライブラリー・実践論文ライブラリー・・・揖斐郡で実践された授業の指導案や実践論文をデータベース化し、日常の授業づくりにも活用できるようにしています。

教育相談事業

揖斐郡教育研修センターには揖斐郡教育会適応教室の「ほほえみ教室」が設置されています。

ほほえみ教室では「郡内不登校小中学生の社会的自立を促し、学校生活への復帰を支援すること」を目指し、教科書を中心とした個に応じた学習や得意なところを伸ばす学習、ソーシャルスキルトレーニング等の活動を行っています。

通級を希望される方は教育研修センターまたは学校の先生にご相談ください。

またほほえみ教室では「保護者と先生のための教育相談研修会」、「心の相談会」を行っています。悩んでみえることがありましたら、ぜひご参加ください。

ほほえみ教室専用ダイヤル 090-3220-1268



郡教育研修センターホームページ

揖斐郡教育研修センターでは郡研修センターHPを設けています。郡教育研修センターのHPには各作品展のページや授業ライブラリー・実践論文ライブラリー・教育相談・センター通信や教育情報「いび」に関わるページ、研修のための動画や資料をアップしています。

また揖斐郡教育会掲示板やアンケートフォームを設置し、「揖斐郡はひとつ」の合言葉のもと郡内が連携した教育活動が行われるための役割を果たしています。



揖斐郡教育研修センターでは令和8年度、以上のような活動に取り組んでまいります。活動に関しまして郡内の皆さまのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和8年度

警察官AⅡ(SPI方式・2回目)・(教養試験方式・2回目)、 警察官B(高卒等・2回目)、警察官B(情報技術) 採用試験実施予定について

■**公示日** 6月11日(木)

■**受付期間** 6月26日(金)～7月31日(金)

■**受験資格**

◆**警察官AⅡ**

平成3年4月2日生～ 大学を卒業(見込みを含む)した人

◆**警察官B、警察官B(情報技術)**

平成3年4月2日～平成21年4月1日生 大学を卒業(見込みを含む)以外の人

【第1次試験】

◆**警察官AⅡ【SPI方式・2回目】**

令和8年8月10日(月)～9月18日(金)※期間内のいずれか1日

◆**警察官AⅡ【教養試験方式・2回目】、警察官B【高卒等・2回目】【情報技術】**

令和8年9月20日(日)

【第2次試験(予定)】

令和8年10月中旬～11月上旬

■**合格発表(予定)** 12月上旬

問 詳しくは、損斐警察署(23-0110)へお問い合わせいただくか、試験公示日以降に岐阜県警察採用公式ホームページ(二次元コード)をご参照ください。

■**岐阜県警察採用公式アカウント**



採用公式ホームページ



Instagram



X



YouTube



毎月第3日曜日は家庭の日 -町の自然で思い出つくりよう-

損斐川町青少年育成町民会議 家庭部会

Information Room

令和8年度第1回町営住宅 入居者を募集します

町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

- ① 怪永駅前住宅 1戸
- ・住 所 揖斐川町怪永642番地1
- ・建設年度 平成24年度
- ・耐火構造5階建 3DK
- ・駐車場 2台
- ・家賃 25,800円
- ② 北方奥郷住宅 3DK 2戸
- ・住 所 揖斐川町北方13番地
- ・建設年度 平成18年度
- ・耐火構造2階建 3DK
- ・駐車場 1台
- ・家賃 24,200円
- ③ 北方奥郷住宅 2DK 1戸
- ・住 所 揖斐川町北方13番地
- ・建設年度 平成18年度
- ・耐火構造2階建 2DK
- ・駐車場 1台
- ・家賃 19,200円
- ④ 緑ヶ丘住宅、島住宅および谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町営住宅

- 敷金 家賃の3か月分
- 入居条件

・現在同居、または同居しようとする親族(婚約者含む)があること。
・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。

・家賃の他に共益費(下水の使用料など)が必要です。
・所得条件あり

■募集期間

・6月1日(月)～6月15日(月)

※土日祝日を除く

■入居予定日

・令和8年7月下旬を予定

※入居条件等詳しくは、窓口にてご相談ください。
※第2回の募集は、9月を予定しています。

■建設課

TEL 22-2801

児童手当「現況届」について

児童手当は18歳到達年度末までのお子さんを養育している方に支給される手当です。
現在手当を受けている方は、毎年6月1日現在の状況を確認しています

が、揖斐川町では、児童手当「現況届」の提出を原則不要としています。ただし、一部の受給者の方については提出が必要です。

対象となる方には個別でご案内を送付しますので、そちらをご確認ください。

■子育て支援課

TEL 22-2791

Information Room

里親を知る会(個別相談会)を開催します

岐阜県では、生みの親の事故、病気や離婚などにより家庭で暮らせなくなった子どもたちを、児童福祉法に基づいて、親に代わって養育していただく里親さんを募集しています。里親についての個別相談会を揖斐川町にて開催します。興味のある方は、里親支援センターまで予約をお願いします。

■主催

社会福祉法人 樹心会

里親支援センター ところ

■日時

6月10日(水) 14時～16時

■場所

役場1階 第1会議室

■予約・問

社会福祉法人 樹心会

里親支援センター ところ

TEL 35-7734

揖斐郡3町が合同で、手話奉仕員養成講座(前期編)を開設します

手話で伝え合う楽しさを知り、日常会話ができるようになることを目標としています。

■対象者

町内在住または在勤(18歳以上)で継

続して受講可能な方で手話学習経験のない方

■内容

簡単な手話表現の習得から、自己紹介や日常会話ができるようになるまで練習します。

■受講料

テキスト(4,290円)

■日程

8月19日～令和9年3月3日までの毎週水曜日

■場所

池田町 中央公民館

■定員

15人

■申込方法

はがきまたはメールでお申し込みください。

■通常はがき」の場合の送付先

〒500-8384

岐阜市藪田南5-14-53 OKBふれあい会館6階 岐阜県聴覚障害者協会宛

「メール」の場合の送信先

shideoffice@walc.orc.ne.jp

*記載事項

①講座名

(手話奉仕員養成講座前期編)

②郵便番号

③住所

④氏名(ふりがな)

⑤年齢

⑥電話番号

■健康福祉課

TEL 22-2790

Information Room

令和8年度慰霊巡拝について

毎年、厚生労働省が主催となり、旧主要戦域や遺骨帰還のできない海域、拘留中死亡者の埋葬地において、戦没者を慰霊するため、ご遺族を主体とした慰霊巡拝を実施しています。

申込資格

実施地域における戦没者の遺族
(配偶者、子、兄弟姉妹など)

申込方法

岐阜県地域福祉課管理援護係へ必要書類をご提出ください。

その他

実施時期や巡拝先、申込手続きの詳細については、県へお問い合わせください。

☎県地域福祉課管理援護係

TEL 058-1272-8349

会計年度任用職員を募集します

職種

施設管理人(施設管理・清掃)

勤務場所

揖斐公民館(社会教育課)

募集人数

1名

勤務時間

火・水・木

12時～21時うち3～6時間程度

(利用状況によっては、他の曜日、時間帯の勤務があります)

賃金等

時給1,263円

TEL 0585-122-2161

任用期間

任用の日から令和9年3月31日まで

応募方法

履歴書(市販の用紙・写真添付)に必要事項を記入の上、揖斐川町教育委員会 社会教育課まで提出してください。

申込期限

6月30日(火)必着

※応募締切の後、面接を行います。

☎揖斐川町教育委員会 社会教育課

TEL 23-0124

みんなで防ごう土砂災害

土砂災害防止月間

一瞬にして生命と財産を奪う土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害から身を守るため、「日頃の備え」と「早めの避難」を心掛け、防災意識を普及するため、6月を土砂災害防止月間としています。

***土砂災害から身を守る**

3つのポイント

①台風や大雨に備えて

お住まいの場所や勤務先などが土砂災害警戒区域か、ハザードマップで確認する。

②雨が降り始めたら

土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する。

③豪雨になる前に

大雨時や土砂災害警戒情報が発表された時、夜間の大雨が予想される時は早めに避難する。

☎越美山系砂防事務所総務課

TEL 0585-122-2161

Information Room

留守家庭児童教室(夏休み期間)の指導員募集について

揖斐川町では、次のとおり会計年度任用職員を募集します。

職種 学童保育指導員

職務 小学校児童の保育・指導

勤務場所

町内小学校内等にある留守家庭児童教室(学童保育)

応募資格

児童の育成指導に熱意を有する方、または子ども好きの方

雇用期間

7月21日(火)～8月26日(水)まで

※夏休み期間中

給与

①時給1,524円

(保育士など有資格者)

②時給1,344円

(放課後児童支援員認定資格研修修了者)

③時給1,263円

(①または②に該当しない方)

勤務時間等 月～金曜日

8時～18時の時間内で交替勤務

応募方法

履歴書(市販の用紙)に必要な事項を記入の上、役場子育て支援課窓口へ提出してください。

申し込み期限

6月12日(金)必着

子育て支援課

TEL 22-2791

揖斐広域連合 介護認定調査員募集！

介護認定調査員(会計年度任用職員)を募集します。

応募期限 6月30日(火)

選考方法 書類審査および面談

業務内容 介護保険サービスの利用を希望する方がどの程度の要支援状態・要介護状態にあるかを、居住している場所に訪問し、心身の状況を聞き取り調査するお仕事です。

募集人数 若干名

応募資格 下記のすべてに当てはまる方
 ① 揖斐郡内に在住の方
 ② 普通自動車免許を有する方
 ③ パソコンが使える方(エクセル、ワード等)

任用期間 令和8年8月1日～令和9年3月31日

勤務時間 月～金曜日 午前8時30分から午後4時15分まで
 (国民の休日および年末年始を除く)



応募方法 下記の書類を用意して提出してください。
 ① 履歴書(市販のもの可)
 ② 作文(テーマ「応募動機」、400字詰原稿用紙2枚程度)
 ③ 介護支援専門員や福祉関係の資格をお持ちの方は、資格証明書の写し
 ※勤務条件や応募の際の必要書類など、詳しくは事務局までお問い合わせください。

問・送付先(事務局) 〒501-0603
 揖斐郡揖斐川町上南方1-1
 揖斐総合庁舎5階揖斐広域連合 介護保険課
 TEL 23-0188 FAX 21-0126

自衛官等募集案内

募集種目	受験資格		受付期間	試験期日
航空学生	海上	18歳以上24歳未満の者 ^{*1}	7月1日 ～ 8月28日	1次 9月19日または26日 2次 10月15日～22日のうち1日 3次 (海)11月20日～12月16日のうち1日間 (空)11月14日～12月17日のうち5日間
	航空	18歳以上24歳未満の者 ^{*1}		
自衛隊奨学生 (学資金貸与 ^{*2})	高専・大学等の理学・工学・文学または法学を専攻し正規の課程修了時26歳未満の者 大学院在学者は28歳未満の者		6月2日 ～ 10月9日	試験：11月7日および8日 合格発表：令和9年2月9日

- ※1 受験資格の年齢は令和9年4月1日現在です。
- ※2 自衛隊奨学生に採用された場合の学資金については、毎月80,000円です。
- ※3 やむを得ない事情により日付が変更される場合があります。
- ※4 問「自衛隊岐阜地方協力本部 大垣地域事務所」大垣市林町5-18光和ビル2階 TEL 0584-73-1150

4月の
ご長寿さん



この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いが贈られました。
皆さん、これからもお元気で長生きをしてください。



ところ ゆきこ
所 幸子 さん
95歳(春日六合)



くにえだ はじめ
國枝 一 さん
95歳(三輪)



しもざと てるこ
下里 テル子さん
100歳(房島)



すえなが たかこ
末永 高子さん
95歳(上南方)

※次の方はお名前のみ掲載させていただきます。

こでら
小寺きみみさん(三輪) 95歳

Information Room
シルバー人材センターからのお知らせ

『刈払機安全衛生講習』の受講者募集

高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、草刈作業を安全に行うための知識と実技を学びませんか。

■対象者

60歳以上の町内在住者でシルバー人材センターへの加入を検討される方等

■募集定員 15名(抽選の場合有り)

■申込締切 7月14日(火)必着

■日時 7月28日(火) 9時～17時

■参加費 無料

■講習会場

地域交流センターはなもも

■申込方法

センター窓口にある申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで申してください。

■会員募集

シルバー会員を募集しています。興味のある方は『事業および入会説明会』にお越しください。

◎今月の事業および入会説明会

6月2日(火)、16日(火)

10時開始(約一時間)※要予約
TEL 23-0907
TEL 23-0907

Information Room
6月1日は「人権擁護委員の日」です

全国一斉「人権擁護委員の日」特設人権相談所が開設されることに伴い、町においても次のとおり相談所を開設します。

いじめ、体罰、女性や障がい者に対する差別など、家庭内、近隣間のもめごと、悩みごとなど、身近なことで困っていることがあれば、人権擁護委員が相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守しますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

■相談日 6月3日(水) 14時～16時

■場所 谷汲文化会館

■相談担当者

揖斐川町人権擁護委員

掛住民生活課 TEL 22-2786



町の土地を売却します

揖斐駅まで徒歩8分 # 優良宅地



所在地

膝永字五反田

面積

① 230.71㎡ / ② 230.71㎡

最低価格

① 306万8千円 / ② 323万円

申込受付

5/22(金)～6/19(金)

入札日時

6/26(金) 午前9時

その他

・事前に入札保証金が必要です。
・詳細は町ホームページをご覧ください。

問

企業誘致推進室 内線 1152



点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD(デジタル編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

岐阜から始まる、新しい燃料「バイオコークス」

■問/県未来創成課 ☎058(272)8148

岐阜県の豊富な森林資源や畜産資源などの地域資源を活用し、新たな固形燃料「バイオコークス」の実用化と普及を進めるため、産学官が連携し、製造技術の効率化や利用拡大に向けた検討を行っています。これにより、産業分野の脱炭素化やエネルギーの地産地消・安定供給の実現を目指しています。

地域資源を使って石炭コークスに代替できる燃料づくり

[取組の流れ]

燃料の課題

製造業の産業炉で使う石炭コークスの原料はほぼ海外輸入に依存

エネルギーを海外に頼っているため、供給が不安定になるリスクを抱える

必要なのは

安心して使い続けられるエネルギー

岐阜県バイオコークス普及推進研究会
マスコットキャラクター
コークモ

岐阜の強み

有機性資源が豊富に存在

例 全国有数の森林県
木くず

飛騨地域を中心に畜産業が盛ん
牛ふん堆肥



写真提供：近畿大学

解決策

新たな再生可能エネルギー「バイオコークス」を製造

未来に向けて

量産体制確立に向けて国への働きかけを進めるなど、普及に向けた取組を進める

注目! バイオコークスの有用性

企業等の脱炭素化

石炭コークスの代替燃料として活用。安定供給プラスCO₂削減に貢献できます。

エネルギーの地産地消

地域資源をエネルギーに活用して、地域で使う循環型モデルに。

災害時に活用

長時間燃焼・長期保存が可能。省スペースで備蓄燃料としても有効です。



◀ 困炉裏での燃焼実験
※投入から1時間20分経過した状態。
同時に投入した薪は、ほぼ灰になったが、バイオコークスは激しく燃焼



今後県では、イベントなどで触れる機会を増やし、知って・体験してもらう取組を広げていきます。



岐阜県バイオコークス普及推進研究会
マスコットキャラクター
モクリン

研究結果はコチラから



TOPICS

01 県内最大級の合同企業説明会を開催します

県内企業200社が集い、インターンシップや職場の魅力を紹介します。

今回は、働く人の目線に立ち、柔軟で動きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を同時に目指す「働いてもらい方改革」をわかりやすく紹介します。

県が進めるこの改革を知ると岐阜県の企業が働きやすい職場だと気づきます。ぜひご参加ください!

- 日時/令和8年6月13日(土)、14日(日) 13:00~17:00
- 対象者/大学生、短大生、専門学校生、転職希望者、保護者など
- 出展企業数/200社
- 場所/岐阜市文化センター(岐阜市)
- 入場料/無料
- 問/県産業人材課 ☎058(272)8406



▲ 昨年の様子

02 岐阜「鮎を食べよう!」キャンペーンの開催

鮎料理を提供する料理店、鮎商品の販売店、鮎を取扱うBBQ場等と協力し、鮎料理の提供や鮎の消費・販路拡大となる様々なイベントを開催します。

また、県内の鮎料理店の魅力やこだわりを一覧紹介するガイドブックを県内関連施設に設置・配布します。



- 開催場所/県内鮎料理店・販売店・BBQ場等
- 問/県里川・水産振興課 ☎058(272)8455



03 風水害に備え、防災情報の受信設定をしよう

近年、岐阜県では大雨によって土砂災害や洪水が度々発生しています。こうした災害に備えるために、災害時にどこに何を持って避難するかなど、避難に必要なことを家族や地域で話しあいましょう。

また、いざというとき確実に情報を取得し避難できるよう、「岐阜県公式LINEアカウント」の友だち登録と防災情報の受信設定をお願いします。

- 問/県防災課 ☎058(272)8189

Q 岐阜県 LINE 避難情報



窓口だより

令和8年4月届出分

婚姻 幾久しくお幸せに *Marriage*

夫	妻
谷口 速人 (美濃加茂市)	駒月 沙妃 (春日美東)

出生 お誕生おめでとう *Birth*

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
南 方	本 田 葵 志	僚	実 久
下 新 町	小 林 慧 智	慎 也	ウイクラマシ スネティ
前 島	中 島 実 桜	貴 都	萌 子
清 水	大 沼 芽 玖	幸 平	美 里
清 水	窪 田 結 月	隼 光	沙 保
市 場	早 野 乃 花	翔 大	奈 都 美
谷 汲 名 礼	今 村 真 唯	友 輔	千 菜 美

死亡 おくやみ申し上げます *Okuyami*

地区	氏 名	年齢
姥 坂	齊 藤 英 生	83
昭 和 町	緑 川 光 子	79
下 岡 島	坪 井 よし子	91
清 水	市 田 茂 和	90
東 瀬 古	高 橋 すみゑ	103
大 門	槌 本 満	87
上 野	川 村 史 朗	86
白 檜	内 田 金 幸	73
谷 汲 名 礼	森 田 富 貴 子	69
谷 汲 岐 礼	寺 田 昭 子	95
坂 内 広 瀬	島 貫 勇	82

人口

Population

	人口 (対前月比)	男	女	世帯数 (対前月比)		人口 (対前月比)	男	女	世帯数 (対前月比)
合 計	18,144 (△ 8)	8,778	9,366	7,756 (16)	久瀬地域	643 (0)	301	342	326 (△ 1)
揖斐川地域	13,983 (△ 4)	6,799	7,184	5,756 (19)	藤橋地域	130 (△ 1)	65	65	87 (0)
谷汲地域	2,494 (△ 2)	1,199	1,295	1,073 (△ 3)	坂内地域	239 (△ 1)	104	135	147 (1)
春日地域	655 (0)	310	345	367 (0)	出生7人/死亡25人/転入等56人/転出等46人 (令和8年5月1日現在)				

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に來られた方の本人確認を行っています。(詳細は町のホームページに掲載)

納期限のお知らせ

6月1日(月) 軽自動車税 全期分 : 6月30日(火) 町県民税 1期分・全納
国民健康保険税 1期分 : 国民健康保険税 2期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

6月 HAPPY Birthday

~この町に生まれてくれてありがとう~



こうだい くん
(北方)

6歳の誕生日おめでとう☆
たくさん電車に乗ったり、観に行こうね♪
元気イッパイ大きくなってね★



茉里奈 ちゃん
(北方)

9歳の誕生日おめでとう☆
たくさんのごことに楽しみを感じて、笑顔イッパイで過ごしてね♪



安藤 渚 くん
(大和)

くるま大好き笑顔いっぱい渚くん★
2歳のお誕生日おめでとう!
みんな渚くんのごことが大好きだよ!



西川 桃颯 くん
(揖斐)

6歳お誕生日おめでとう!
これからもしょうりらしくすくすく育てね!



西川 颯星 くん
(揖斐)

7歳お誕生日おめでとう!いつも兄妹に優しいゆうせいです、ありがとうございますこれから元気で笑顔でいてね♪



武本 紗奈 ちゃん
(胥永)

4歳のお誕生日おめでとう!
いつもにこにご笑顔で、みんなを明るくしてくれてありがとう♪